(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和2年 6月 22日

三重県知事 殿

提出者

住所 四日市市城西町15番26号

氏名 積水ハウス株式会社

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 059-359-3200

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量 その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	積水ハウス株式会社 四日市支店							
事	i業場の所在地	四日市市城西町15番26号							
討	画期間	令和2年4月1日~令和3年3月31日							
	当該事業場において現に行	っている事業に関する事項							
	① 事業の種類	D06 建設業/ 総合工事業							
	② 事業の規模	本受完成工事高 97億円							
	③ 従業員数	91名							
	④ 産業廃棄物の 一連の処理の工程	別紙の通り							

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図) 廃棄物処理統括責任者 - 支店長 廃棄物処理総括責任者代理 - 技術次長 廃棄物処理責任者 特別管理産業廃棄物管理責任者 1名 - 管理長 適正処理推進員(現場監督員) - 建築長 課長 - 建築担当者 部長 - 建築担当者 課長 - 建築担当者 課長代理 - 建築担当者 課長 - 建築担当者 課長 - 建築担当者 - 建築担当者 【前年度実績】 産業廃棄物の種類 この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」 欄に記載してください。 排出量 (これまでに実施した取組) ・新築施工現場では27分別を行いQRラベルによる廃棄物量の実測を行って ①現状 いる ・梱包材の簡素化 解体工事では建設リサイクル法の特定建設資材以外もリサイクルに取り組 んでいる 【目標】 産業廃棄物の種類 この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に 記載してください。 排出量 (今後実施する予定の取組) ・梱包材の簡素化、余剰材の削減 2計画 ・プレカット品の推進(石膏ボード等) ・工法の改善(複合化率のアップ) 解体工事では建設リサイクル法の特定建設資材以外もリサイクルに取り組 む 産業廃棄物の分別に関する事項 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 新築工事については、現場にて27分別を実施。解体工事では建設リサイクル 法の ①現状 特定建設資材以外もリサイクルに取り組んでいる。 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持 ②計画

	自ら行う産業廃棄物の	再生利用に関する事項										
		【 前年度実績 】										
		産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」									
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	欄に記載してください。									
		(これまでに実施した取組)	<u> </u>									
	①現状	・新築廃棄物は、現地にて27分別を実施し資源循環センターに搬入										
	() 90 IV	・資源循環センターでは、広域認定制度(第16号)に基づき運用										
		・資源循環センターでは、持ち込まれた廃棄物を最大80品目に分別 ・資源循環センターでは、マテリアルリサイクル率90%を達成										
		7 □ ↓## 1										
		産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に 記載してください。									
		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	記載していこです。									
		(今後実施する予定の取組)										
	②計画	・現状を維持して継続する										
	<u> </u> 白に行う産業廃棄物 <i>の</i>	<u> </u> 中間処理に関する事項										
	ログログ圧水洗米物の	【前年度実績】										
		産業廃棄物の種類										
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」									
		自ら中間処理により減量した産業廃棄	欄に記載してください。									
	①現状	物の量										
		(これまでに実施した取組)										
		【目標】										
		産業廃棄物の種類										
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に 記載してください。									
		自ら中間処理により減量する産業廃棄 物の量										
	②計画	(今後実施する予定の取組)										

	自ら行う産業廃棄物 <i>の</i>	埋立処分又は海洋投入処分に関する事項
		【前年度実績】
		産業廃棄物の種類 この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行っ た産業廃棄物の量 欄に記載してください。
		(これまでに実施した取組)
	①現状	
		【 目標 】
		産業廃棄物の種類 この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量
		(今後実施する予定の取組)
	②計画	
	産業廃棄物の処理の	- 委託に関する事項
		【 前年度実績 】
		産業廃棄物の種類
		全処理委託量
		優良認定処理業者への処理委託量 この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」
		再生利用業者への処理委 欄に記載してください。 託量
		認定熱回収業者への処理 委託量
	①現状	認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処理 委託量
		(これまでに実施した取組)
		・当社規定のマニュアルに従い業者選定をし、契約を締結している ・契約を締結している中間最終処理業者の施設確認を年に1回実施している

(第5面)

		【 目標 】									
		産業廃棄物の種類									
		全処理委託量									
		優良認定処理業者への処 理委託量									
		再生利用業者への処理委 託量	この欄へは記入せず、別 記載してください。	紙1の「今年度目標」欄に							
		認定熱回収業者への処理 委託量									
		認定熱回収業者以外の熱 回収を行う業者への処理 委託量									
	②計画	(今後実施する予定の取組)									
		・優良認定処理業者の採用を推進する									
※事務処理欄											

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額 (前年度実績)、建設業の場合における 元請完成工事高 (前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種 に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理 委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関 する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用 委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項 の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の 熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を 記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙の とおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。

<u>2020</u>

記入不要です

廃棄物の種類 項目 現状/計画		ア	1	ウ	エ	オ	カ	+	ク	ケ		サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ッ	テ		t	合計量	
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸		廃プラスチック	ゴムくず	金属くず	ガラス・コンク リート・陶磁 器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性 残さ	ァ 家畜の ふん尿	家畜の 死体		13号廃棄 物	建設混合 廃棄物	合計重 (t)	
										пи С У														
産業廃棄物の 排出の抑制に 関する事項	排出量①	前年度実績	0	0	0	0	0	98.48	0	93.08	365.44	0	1731.27	0	56.03	350.07	4.94	0	0	0	0	0	0	2699.31
		今年度目標	0	0	0	0	0	86.83	0	83.77	328.9	0	1558.15	0	50.43	315.06	4.45	0	0	0	0	0	0	2427.59
自ら行う産業 廃棄物の再生	自ら再生利用を 行う産業廃棄物	前年度実績	0	0	0	0	0	54.48	0	21.5	151.7	0	32.18	0	55.8	46.87	0.04	0	0	0	0	0	0	362.57
利用に関する 事項	の量 ②+⑧	今年度目標	0	0	0	0	0	49.03	0	19.35	136.53	0	28.96	0	50.22	42.18	0.04	0	0	0	0	0	0	326.31
	自ら熱回収を	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業 廃棄物の中間	行う産業廃棄物 の量 ⑤	今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処理に関する 事項	自ら中間処理	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	により減量する 産業廃棄物の量	今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自ら行う産業 廃棄物の埋立	又は海洋投入	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【机分▽は海注】		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	全処理委託量	前年度実績	0	0	0	0	0	44	0	71.58	213.74	0	1699.09	0	0.23	303.2	4.9	0	0	0	0	0	0	2336.74
		今年度目標	0	0	0	0	0	39.6	0	64.42	192.36	0	1529.18	0	0.21	272.88	4.41	0	0	0	0	0	0	2103.06
	⑩のうち優良 認定処理業者	前年度実績	0	0	0	0	0	0.95	0	0.11	0	0	33.74	0	0	289.98	0	0	0	0	0	0	0	324.78
	認定処理業者 への処理委託量 ①	今年度目標	0	0	0	0	0	0.86	0	0.1	0	0	30.37	0	0	260.98	0	0	0	0	0	0	0	292.31
産業廃棄物の	⑩のうち再生	前年度実績	0	0	0	0	0	0.96	0	68.38	15.61	0	1611.58	0	0	289.98	4.63	0	0	0	0	0	0	1991.14
処理の委託に 関する事項	利用業者への 処理委託量 ⑫	今年度目標	0	0	0	0	0	0.86	0	61.54	14.09	0	1450.42	0	0	260.98	4.17	0	0	0	0	0	0	1792.06
	⑩のうち認定 熱回収業者への 処理委託量 ⑬	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		今年度目標	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑩のうち認定 熱回収業以外の	前年度実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	熱回収を行う 業者への処理 委託量 14			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。 (参考) 各項目の白抜き番号は、様式第2号の9別紙2の項目番号です。